

# 【文元の大火】解釈するための問題題

授業の前には傍線注釈し、調べた語を必ずノートの下段に記しておくれ」と。それがない場合、ノートチエック時には不合格になり、居残りノート作成をおこなうことになる。また、授業で進む予定の問を解答しておき、情報共有timeには解答の確認をして、全員正解を目指すこと。一人でもそれが出来ていないと全員正解は遠い。

『』内は、傍線注釈時に挿入するヒントである。

①問一、「知れりしより」 現代語訳

①問二、今作者は何歳ぐらい？

②問三、「ややたびたびになりぬ。」 傍線注釈

③問四、「かとよ」 現代語訳

③問五、安元の大火の時作者は何歳ぐらい？

④問六、「静かならざりし夜」 傍線注釈

④問七、「東南」 つてどうして「たつみ」 つて読むの？ 「西北」 つてどうして「いぬゐ」 つて読むの？

⑤問八、「一夜のうちに塵灰となりにき。」 傍線注釈

⑤問九、何が「塵灰とな」 つたの？

⑥問十、「とかや」 現代語訳

⑦問十一、傍線注釈

⑧問十二、「吹き迷ふ風に、とかく移りゆくほどに、」 傍線注釈

⑧問十三、「移りゆく」 ？

⑧問十四、「扇を広げたるが」とく末広になりぬ。」 傍線注釈

⑧問十五、「扇を広げたるが」とく ？

⑨問十六、「遠き家」 何から遠い？ 「近きあたり」 何から近い？

⑩問十七、「空には灰を吹きたてたれば、」 傍線注釈

⑪問十八、「灰を吹きたて」 た？

⑫問十九、「火の光に映じて、あまねく紅なる中に、」 傍線注釈

▼：文法的説明（二単語以上だつたら品詞分解）

◎：指示に従い答える

※何もついていないものはヒント

※「品詞分解」：単語に分け、それぞれの単語を文法的に説明すること。

① a) ▼「知れりし」

① b) 助詞は何個ある？

③ c) ▼「かとよ」

③ d) 係り結びの説明

④ e) 助詞は何個ある？

⑥ g) ▼「とかや」

⑥ h) 係り結びの説明

⑦ 「仮屋」：仮小屋

⑦ j) 係り結びの説明

⑤ i) ▼「なりにき」

⑧ j) 「ぬ」はどうして完了の助動詞？

⑩ k) 助詞は何個ある？

⑩ l) ▼「紅なる中に」

⑩問二十、何が「火の光に映じ」ているの？

⑪風《の勢い》に

⑫問二十一、傍線注釈

⑬問二十二、傍線注釈

⑭問二十三、「資財を取り出づるに及ばず。」傍線注釈

⑮問二十四、傍線注釈

⑯問二十五、現代語訳

⑰問二十六、「公卿」って何？

⑱その『火事の』たび（時）

⑲問二十七、傍線注釈

⑳問二十八、「公卿の家とそのほか、どつちがたくさん焼けたの？」それ  
はどうして？

㉑問二十九、傍線注釈

㉒問三十、「馬・牛のたぐひ辺際を知らず。」傍線注釈

㉓問三十一、何が「辺際を知らず」？

・問三十二、「さしもあやふき京中の家を作るとして、」傍線注釈

・問三十三、「すぐれてあぢきなくぞ侍る。」傍線注釈

・問三十四、「あぢきなく」と言つてゐるが、なぜ？

問三十五、③～㉐において、次にあてはまる文番号を書く

- (1) 作者が直接見聞きしたことほどの文？
- (2) 人から伝え聞いたことはどの文？

⑪⑬)助詞は何個ある？

⑪⑬)「飛ぶが」とくして「」

⑫⑬)「あらんや」

⑭⑬)「あるいは」：ある人は

⑮⑬)「たちまちに死ぬ」

⑯⑬)助詞は何個ある？

- ⑯⑬)「及べりとぞ」
- ⑯⑬)係り結びの説明
- ⑯⑬)係り結びの説明